

早 稲 田 大 学

図 書 館 紀 要

第 十 八 号

薦に寄せて

図書館は大学の心臓である、と言われておりますが、その機能を全うするためには地味な努力を積みかさね、好意ある奉仕を惜しまぬことと、図書、資料および図書館に関する研究に打ちこむことが必要であります。書誌学および図書館学の重要性が加わるにつれて、本館でもこの種の研究がいよいよ活潑になりその成果を公開するための紀要の刊行を必要とするに至りました。もとより研究成果のアップデートではありますが、刊行を続けてゆくことによつて本館利用者各位の組織的な研究に多少でも寄与することができれば幸いだと思ひます。小さかつた薦もただ今では仰ぎ見る大木となりましたように、この紀要も健やかに生長してほしいものです。

——大野實雄 元館長 発刊の言葉——

昭和五十二年三月